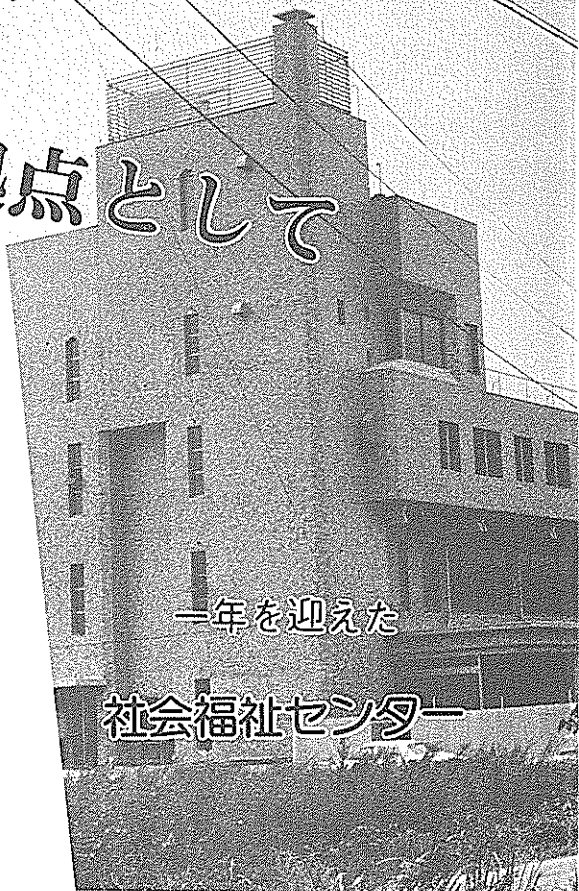


# 市民福祉の

## 拠点として



一年を迎えた

社会福祉センター

### 利用の多い 老人クラブと結婚式

不足した  
P R

広く一般市民の協力を得て昨年秋、東崎に完成をみました市総合社会福祉センターは、この10月オープンして満1か年を迎えました。

オープン当初の利用状況はPR不足もあって市民のなかへ浸透していき、ほとんど開店休業のような状態でしたが、月を追い日を重ねるに従ってじよよに利用者が増える傾向を示しています。この一年のうち利用度の一番多いのは、老人クラブの三十六件、続いて結婚式の三十件、市役所関係二十六件、一般的な研修会や催しなどが合せて五十件、児童関係と民生委員協議会がそれぞれ十二件、身体障害者関係十一件、婦人会関係十件などが主なもの、日赤奉仕団や青年団、傷い軍人、遺族会、母子福祉関係などもよく利用され総件数で二百二件を数えています。

なお、これとは別に毎月一回の高齢者教室や少年補導センターの行なう子ども会や親子連の会がひんぱんに行なわれています。センターで行なっています一般相談は八十二件、毎月二十日の人権相談六十二件、行政相談二十三件と数え、法律相談の六十五件は

### 頭の痛い維持費

少なからず利用者が増えてきているものの、まだまだセンターの維持管理費にこと欠く状態であつて、これまでは市の補助金、寄附金や市社会福祉協議会の経費などでからくも維持されていますが、寄付金などについてはその多くを増加に腐心しているのが現状のようです。

そうした維持経費のなかで水道料や電気料の値上がりなどもあつて、ますます困難さを加え四苦八苦のやりくりで難関を切り抜けています。

ちなみに電気料を見てみますと基本料金が十二万円。平常の月のこれまでの電気料は平均二十万円支払っていましたが、冷房などをする月は二十万円程度にはね上がり、こんどの値上がりとともに頭の痛いこと、……なにもしくなく



ても十二万円もいるから……」と担当者ばやっています。

なお、水道料は月平均六万円ぐらいで、維持費の大半は電気料と水道料で占め人員費はわずか九万円余りです。

センターの職員は二名ですが、社会福祉協議会二名と家庭奉仕員（ホームヘルパー）四名、それに児童家庭相談員（市委嘱）二名の人がいます。また、少年補導センターに五名の職員が少年の非行防止や子ども会の育成、いろいろな相談にも応じています。また、センター内には、福祉グッドラックの食堂があり、美容室アムールが日曜日を除いて午前八時二十分から午後七時まで営業をしています。

### 市民運動を



これまで六百五十万円ほどの備品を購入していますが、まだまだ不十分で図書室はあつても書籍がなく、囲碁・将棋などの娯楽用具の備え付けもなく、おとしよりの憩いの場にはほど遠い状態です。

「せめて囲碁・将棋の用

### 図書を贈る

具はなんとしても備え付けたい」ということで近く実現をすることでしょう。それとは別に図書室へ

### 設けたい老人の日 望まれる利用者の増加

非常に盛況をみているのはなんといっても高齢者教室で、ほかによろこばれるのは芝居など慰安的な催しものです。といつても財政的な基盤がないためセンター独自の行事は現在のところ行なつてなく、「できればチャリティショーのようなもの、一日浴場を開放し、おとしよりにくつろいでたのしん

でいただく老人の日をせめて月一回設け、囲碁や将棋、お互いの話し合いなど好きなことのできる場をつくってゆきたい」と担当者、また、「市福祉の拠点となるようなセンターにしてゆきたい」と山本事務局長は今後の方針を語っていました。

福祉施設であり利益の追及はで



きなので、赤字だからといつてむやみな利用料にすることはできず、利用し易い料金で多くの人たちにより多く利用していただくことにしなくチャーというのが、本音でありPR不足を反省していま

した。竣工したものの落成式もせず閉鎖し、ずるずるきたのがなぜか踏み切りがつかなくつたかも……いづれにしろ市民福祉の向上に役立たせるためのセンターであり、市民のより多くの利用が望まれています。

これまでの利用状況では春と秋の結婚シーズンが比較的多いよう、結婚式からひ披露までのセンターの使用料は二万六千五百円で、結婚式のみ二万円、室使用料六千円、ホール二万五千円がその内訳であり、ひ披露のみでも利用できます。



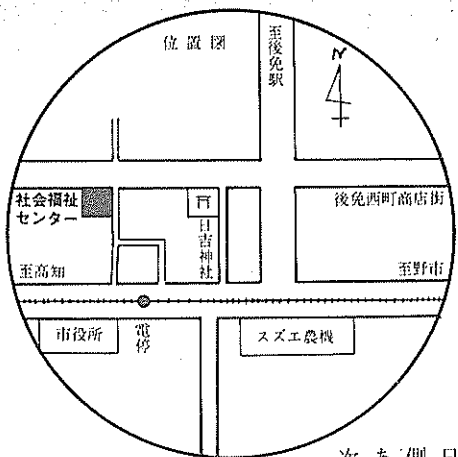
### ゴミ掃討作戦 後日ばなし

進みました。やはり地域の人々によることは、住民のモラル向上への一番の近道であり望ましいことです。二苦勞さまでした。

「こうした清掃はまたやりましかつという質問が多い。

「住民のモラル向上をねらつた一面もあり、職員を動員してというようなことは考えていない」と執行部の弁。やるとしても地域住民の盛りあがりがあるなかで考えたいもの。

### きょうの話題 ◆ あすの話題



### 市民の協力のもとで

この社会福祉センターは、後免日吉神社から西へ約百五十、南側、市役所の北約二百の位置にあり、市社会福祉協議会（利岡富次会長）の長年の懸案によるもので、おりからの石油ショックのあおりを受け当初設計を大幅に変更し建設されました。これに要した経費は日本自転車振興会の補助金三千二百八十五万円と県補助金八百万円

対する元利償還の補償をしており、福祉協議会が管理をしています。同センターは、鉄筋コンクリート一部四階建てで、外壁はすべてタイル張りというモダンなもので、一階は事務室や家庭児童相談室、